

平成28年木津川市第2回定例会（6月22日）

一般質問通告書

1 森本 隆	
質問事項：電子自治体への取り組みは進んでいるのか	
質問 要 旨	<p>国は、電子行政にかかる新たな戦略として、平成25年6月14日に「世界最先端IT国家創造宣言」（以下「創造宣言」という。）を閣議決定しました。「電子自治体の取り組みを加速するための10の指針」においては、「公共サービスがワンストップで誰でもどこでもいつでも受けられ国民利用者の視点に立った電子行政サービスの実現と行政改革への貢献」がその柱のひとつとされ、「より便利で利用者負担の少ない行政サービスの提供を、災害や情報セキュリティに強い行政基盤の構築と、徹底したコストカットおよび効率的な行政運営を行いつつ実現する」ことが掲げられています。</p> <p>また、「マイナンバー制度」が、平成28年1月に導入されて、約半年が経過しました。市の電子自治体への取り組み状況と課題について、質問します。</p> <p>(1) 「マイナンバーカード」の発行状況は。 今、マイナンバーカードを申請したら、いつ手元に届くのか。</p> <p>(2) 市の電子行政の取り組み、電子行政サービスの具体的な計画は。</p> <p>(3) 平成22年の電子行政に対する取り組み調査では、本市は近隣他市に比べて、非常に遅れている状況との調査結果でしたが、現状はどうか。</p> <p>(4) スマートシティエキスポが、今月、K I C K（旧：私のしごと館）で開催されたが、けいはんな学研都市の中核都市として、エキスポ開催、スマートシティに対して、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>(5) 全市をあげて（仮称）情報システム最適化推進委員会を立ち上げて、住民サービス向上、徹底的なコストカットおよび効率的な行政運営を行う必要があると思うが、見解はどうか。</p>
	質問事項：災害発生時の対策は万全か
質問 要 旨	<p>平成23年に発生した東日本大震災に続き、今年4月に熊本地震が発生し、災害に対する備えと災害発生時の対策および実運用の充実が求められています。</p> <p>昨年、さくら会の管外研修で宮城県石巻市と岩手県陸前高田市を訪問し、現地で提供いただいた避難マニュアル等の資料を市に情報共有させていただきました。</p> <p>市の災害対策の進捗確認と課題について、質問します。</p> <p>(1) 災害発生時の市内の指定緊急避難所32カ所、指定避難所が61カ所となっている。災害発生時に、同時に全ての避難所を開設することは難しい。小学校区ごとに拠点避難所を明確にして、優先順位をつけて開設をすべきではないか。</p> <p>(2) 災害発生時の行政機能を確保するための具体的な取り組みは。</p> <p>(3) 防災行政無線が今年3月より全市で運用されている。 設置、運用スタート後の課題は。</p> <p>(4) 災害発生時に現場での救助や避難所を設置するために、大規模な防災訓練、消防団の強化、職員の防災教育強化が必要ではないか。</p> <p>(5) 災害発生時の消防団員、職員の安全確保、新しい救助方法、情報収集のためにドローンや防災グッズ等の購入検討が必要ではないか。</p>

2 西山 幸千子	
質問事項：高浜原発の過酷事故を想定した「避難計画」の策定は	
質問 要 旨	<p>1 高浜原発で過酷事故が起こった時、木津川市は宮津市から5, 100人の避難者の受け入れ先となっています。</p> <p>(1) どのように避難してくるのか。どこに受け入れるのか。避難計画策定はどこまで進みましたか。</p> <p>(2) 熊本地震でも福祉避難所の重要性がはっきりしました。高齢者・障害者・乳幼児・その他特に配慮を要する人の避難先の確保は。</p> <p>(3) 車いす利用者の避難経路の確保は。</p> <p>(4) 避難者の食事をどのように考えていますか。</p> <p>2 これから出水期を迎える木津川市の防災対策に関して、次の2点を問います。</p> <p>(1) 大規模な水害に対し、水深を示す看板の果たす役割とは一体何ですか。また、外国語での表示が必要ではありませんか。</p> <p>(2) 地震と水害(集中豪雨)の複合災害となった場合、どのように対応するのですか。想定をしていますか。</p>
質問事項：当尾の活性化を進めよ(奈良CCと里道、当尾の郷会館)	
質問 要 旨	<p>1 以前、里道に掲げられていた「通行禁止」の看板。なぜ、市道にそのような「通行禁止看板」が立てられていたのですか。また、撤去について奈良家畜保健衛生所と協議を行なうとしていましたが、現状はどうなっていますか。</p> <p>他にそのように市道を取り込んでいる事例はあるのですか。</p> <p>2 奈良クリーンセンター予定候補地のその後の進展状況は。</p> <p>当尾をウォーキングの聖地と位置づけながら、地元の不安を取り除く努力が見えません。府県境を超えての問題が多くあります。奈良市と情報や意見交換を積極的に行なっているのですか。</p> <p>3 当尾の郷会館の現状は。</p> <p>本年4月から地元の協力で管理されています。イベントとしては、当尾の郷会館の「プレオープン」とした歴史めぐりマラソンのみで、市はその後、地域活性化と利用者増のためにどのように関わっているのですか。</p>
質問事項：今こそ平和への取り組みを	
質問 要 旨	<p>1 今年も6月26日に「原水爆禁止国民平和行進」、また7月10日には「日本山妙法寺平和行進」の方たちが精華町から木津川市へとやってきます。他町村では首長や議長が出迎えての激励、あるいは数百メートルでも一緒に歩くという場面もあります。恒久平和を願う、核兵器廃絶を願う気持ちを行動に移すことに価値があります。市長自らの参加を求めます。</p> <p>2 本年5月27日にアメリカの現職大統領として初めてオバマ大統領が広島を訪れてスピーチをしました。その後、広島へ訪れる人が激増したとのこと。インターネットの普及で家にいながら世界の出来事を知ることは可能ですが、実際に足を運び、現地を見ることでよりリアルに戦争の恐ろしさ、無意味さ、平和を守ることの大切さを感じられます。</p> <p>子どもたちの平和への取り組みとして、広島へ訪れることも意味深いことではないでしょうか。修学旅行の実施を考えてはどうですか。</p>

3 酒井 弘一	
質問事項：文化センターの指定管理	
質問 要 旨	<p>本年4月、加茂文化センターと山城総合文化センターの指定管理者が交代しました。その際、事務引き継ぎなどで問題点もありました。そのひとつに、年度を超える利用者が支払った前納利用料の扱いがあります。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>(1) 例えば5月、6月の利用予定で3月に支払った前納金は、どこの収入となりますか。</p> <p>(2) 指定管理者の交代と事務引き継ぎで、他にどんな問題がありましたか。</p> <p>(3) 市民が利用の予約をして、利用料を前納した後に予定変更をしたとき、前納金は返金されないケースがあります。例えば加茂文化センター条例施行規則で定める予定変更申請期日は厳しいと言わざるを得ません。市民の利便をもっと考慮すべきと考えますが、いかがですか。</p>
質問事項：加茂プールの「閉鎖」	
質問 要 旨	<p>私は昨年12月議会で加茂プールの改修を求めて質問しました。ところが、市広報5月号では、加茂プールに関して「加茂プールは老朽化のため閉鎖します。加茂小学校のプール開放を検討していますので…」との掲載がありました。この「閉鎖」という表現は正しい表現ではありません。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>(1) 教育部の方針決定の経過と内容を問います。</p> <p>(2) なぜ「閉鎖」という表現になったのですか。</p> <p>(3) プール利用者の願いを市はどのように聞き取り、対応しようとしていますか。</p>
質問事項：木津川河川敷の農地と堤防の保全	
質問 要 旨	<p>昨年12月と今年3月の議会での質問以後、木津川の河川敷と堤防保全のための工事が進められ、今年前半の工期は終了しました。残念ながら着工の遅れから計画していた通りにはなっていません。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>(1) 国交省淀川河川事務所の今期の計画はどのようなものでしたか。現在の到達は計画と比べてどれだけの差（遅れ）がありますか。</p> <p>(2) 淀川河川事務所の本年10月以降の施工予定はどうですか。</p> <p>(3) 市が把握している地権者や市民の願いはどんなものですか。また、どう取り組みますか。</p>
質問事項：水道会計の健全化を目指してパートⅡ	
質問 要 旨	<p>水道会計の健全化を目指して「水道料金等審議会」の審議が2年目に入りました。水道事業所から基本的な提案がなされ、いよいよ委員による本格的な審議、意見交換に進みます。</p> <p>このことに関連して、昨年8月、市長は府営水を受水している10市町共同で府に要望書を出しています。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>(1) 府に対する要望内容はどのようなものですか。</p> <p>(2) そこで述べられた「ダウンサイジング」とは何を意味していますか。そのことで市長の思いを聞きます。</p>

4 長岡 一夫	
質問事項：自主防災組織の課題	
質問 要 旨	<p>熊本地震では、災害時の避難誘導や救助のために町内会が任意でつくる自主防災組織が、発生時に機能しない例があった。</p> <p>市も、組織強化に努めていかなければならないと思う。</p> <p>いざというとき、要となって動くリーダーや、自主防災組織が日頃から意思疎通を密にする必要がある。</p> <p>市のこれからの取り組みと考え方は。</p>

質問事項：障害年金更新時の地域差はなくすべき	
質問要旨	<p>日本年金機構の2013年度分のデータ集計で、障害基礎年金を受け取っている人のうち、更新時に「障害が軽くなった」などとして支給を打ち切られたり、減額されたりした人の割合に、都道府県間で最大1.1倍の開きがあった。</p> <p>この判断は年金機構の認定医によって差があり、市も国に対して、全国一律で同じ認定となるように要望すべきでは。</p>
質問事項：児童の登下校時の見守りについて	
質問要旨	<p>児童の登下校時の見守りの方々と学校との連携と関わり方は、どのように進められているのか。また、高齢化などに伴い、人手が不足している。今後、新たな連携を考えているのか。考えているとすれば、どのようなことか。</p>

5 森岡 譲	
質問事項：JR木津駅東口の交通安全対策を	
質問要旨	<p>JR木津駅東口は城山台の開発で交通量が増え、それぞれの道路は非常に危険な状況にある。そのために次の対策を問う。</p> <p>(1) JR第一灯籠寺踏切の拡幅は。</p> <p>(2) 相楽中部消防本部付近の府道天理加茂木津線の改良は。</p> <p>(3) 前記の信号機の改良は。</p> <p>(4) 現在、工事中の木津川架橋が完成した場合は、第一灯籠寺踏切の交通量は緩和されるのか。実態調査を。</p> <p>(5) 木津高校へのアクセス道路が完成するまでの交通安全対策を。(交通指導員の配置など)</p>
質問事項：アスベスト対策は万全か	
質問要旨	<p>アスベスト被害は、多くの労働者・国民に広がっています。</p> <p>現在でも、建物の改修・解体に伴い、アスベストの飛散は起こり、労働者・住民に被害が広がる現在進行形の公害です。</p> <p>そこで、市の施設におけるアスベスト対策について、伺います。</p> <p>(1) アスベストの使用等についての調査はされたのか。</p> <p>(2) 公共施設の管理は担当課で行われるが、アスベスト対策も担当課で行うのか。それとも、一本化で行うのか。</p> <p>(3) 民間の建物を解体するときの対応は考えているのか。</p>

平成28年木津川市第2回定例会（6月23日）

一般質問通告書

1	森本 茂
質問事項：保育所・幼稚園における待機児童対策	
質問要旨	<p>「保育園落ちた」のブログをきっかけに、本年4月7日付で待機児童解消に向けた今後の緊急対策の対応方針について、厚生労働省・文部科学省より通知があったと聞いています。</p> <p>「保育所ならびに幼稚園においても、教育活動に支障が生じないように配慮しつつ、地域の状況に応じて積極的に待機児童の受け入れに努めていただくとともに、適切な対応をお願いします。」と通知されています。その上でお聞きします。</p> <p>(1) 0～5歳児の受け入れについて。 本市の保育所の待機児童の状況と待機児童解消に向けた対応について、お伺いいたします。</p> <p>(2) 主として0～2歳児の受け入れについて。 待機児童を緊急的に預かるため、保育所・認定こども園のみならず、幼稚園も地域の状況に応じて一時預かり事業の積極的な検討をいただきたいとされていますが、この件についての対応をお伺いいたします。</p> <p>(3) 就労家庭の3歳児等の受け入れについて。 待機児童解消が喫緊の課題となっていることに鑑み、幼稚園においても、就労家庭の3歳児等について、地域の状況に応じて、認可定員の空きを活用して受け入れた上で、一時預かり事業により長時間の預かりニーズに対応する等、積極的に検討していただきたいとされているが、本市の対応をお伺いいたします。</p>
質問事項：70年ぶりに改正、18歳から選挙権	
質問要旨	<p>70年ぶりに選挙権が18歳以上となる参院選（6月22日公示、7月10日投開票）で、府内の公立高校では、木津高校と南陽高校が期日前投票所（木津高校7月8日、南陽高校7月7日、放課後の2～3時間で投票立会人は生徒2人ずつ選任）を設置することになりました。設置を受け入れてくれた両学校の校長や先生方ならびに生徒諸君の積極的な行動に敬意を表わすとともに木津川市選挙管理委員会にも賛辞を送ります。</p> <p>その上で、</p> <p>(1) 今回初めて選挙権を取得する18歳・19歳の投票者に、記念になるような投票済証明書を交付してはどうか。</p> <p>(2) 新たに選挙権を得た方々に、投票を呼びかけるメッセージメールを送付してはどうか。</p> <p>(3) 西部出張所や木津川市観光協会の事務所でも期日前投票所を設置してはどうか。</p> <p>(4) 中学生・高校生に、加茂支所の3階旧議場を利活用して、社会科の授業の主権者教育や中学生議会、高校生議会等に活用できないか、お伺いいたします。</p>
質問事項：負担の不公平を鑑み覚書を	
質問要旨	<p>昭和38年から昭和55年までの17年間、現在の木津川市鹿背山川向に旧ゴミ焼却場があり、撤退しました。そして、昭和55年4月1日より精華町の打越台環境センターが完成し、操業が開始されました。昭和53年8月31日付で木津町、山城町、精華町の3町長間で覚書が締結されました。</p> <p>そのような経過があって30数年を経て、平成22年2月9日に市の政策会議で審議会の答申どおり鹿背山川向に新クリーンセンターを建設することに決まりました。</p> <p>鹿背山川向は、過去に17年間ゴミ焼却場があった場所であり、応分の負担はすでに果たしています。2度目の負担をさせるのであれば、(株)タクマが焼却炉の耐用年数は一般的に20年と明言されているように、稼働から20年後の平成50年9月末には、今後の延命措置を含め、地元区（鹿背山区・法花寺野区）と協議するという覚書を今、交わすべきと考えます。</p> <p>今年3月18日に鹿背山区からクリーンセンター先進地研修で行ったエコライフ紀北（和歌山県橋本市）も地元と20年で、その後のことについて協議するとの協定を交わされています。</p> <p>我が市長は、誠意のある決断をされる方だと思っております。地元区と上記の覚書を交わすことについて、市長の決断を求めます。</p>

質問事項：市制10周年に向けて	
質問 要 旨	<p>平成29年3月12日に市制10周年の記念式典が催されると聞いていますが、その内容はどのようなものですか。</p> <p>また、私が以前に提案しておりました「七夕祭り」の復活はどうなっていますか。</p> <p>私は「七夕祭り」も「木津川市夏祭り」と同様に木津川市観光協会に、七夕祭りの行事を委託していただけたらと考えます。</p> <p>また、10周年の記念事業として、城山台の配水池の塔にアーティスティックなまたは、シンボリックなアートを施す事業を計画してはどうでしょうか。</p> <p>「関西文化学術研究都市」の一翼を担い、また、「文化創造都市」を目指す木津川市にふさわしい城山台の配水池にアートを描いたらどうでしょうか。</p> <p>この事業についても木津川市観光協会にお願いしては、と考えます。</p> <p>そして、10周年を契機に長期的な事業として、城山台公園の山の頂上に、木津城を3町の市民の力やPFI方式も考え、市民みんなの力で募金活動もしながら、木津川市を展望できる木津城、観光のシンボルともなるお城を10カ年計画で建設を目指してはと考えますが、ご所見をお伺いいたします。</p>
質問事項：「明日はわが身」油断なき防災対策を	
質問 要 旨	<p>熊本地震発生から2カ月余りが経ちました。最大震度7の地震が連続して2回発生し、役所や学校などの防災拠点を含む建物に大きな被害をもたらしました。今でも、約1万人の方が避難生活を余儀なくされています。私たちはこれからの防災対策をどのようにするかについて、次の対応をお伺いいたします。</p> <p>(1) 3月定例会にも代表質問いたしましたでしたが、35カ所ある「消防団詰所」のうち、昭和56年の耐震基準(震度5)に合っているのは8カ所だけであり、その他の27カ所は昭和56年の耐震基準もクリアできていないと思われます。</p> <p>3月定例会では、早期に「耐震調査」を実施するとの答弁でしたが、調査費は6月補正予算にあがってきていません。いつ実施されるのですか。</p> <p>(2) 熊本地震を受けて、「地域防災計画」を見直す必要はありませんか。</p> <p>(3) いわゆる「災害弱者」の避難対策は万全ですか。</p> <p>(4) 「住宅耐震化」の重要性が増していますが、住宅耐震化の状況と対応はどうなっているのですか。</p> <p>(5) 市庁舎は、「想定浸水深3.2m」であり、災害対策本部を別の場所に設置する必要があります。どこに対策本部の設置を考えているのですか。</p> <p>(6) 水道管(基幹管口径150mm)の災害対応力の強化を図るため、「耐震化」の対応と推進の状況はどうなっていますか。</p> <p>(7) 浸水被害を軽減できる「雨水タンク」の設置には、購入費に一部補助金が支給される制度がありますが、設置の状況と普及対策はどうなっていますか。</p> <p>(8) 相楽中部消防本部の移転と新築が、計画段階ですが、調査費がつき調査中であると聞いています。新築される際には、ぜひ、防災啓発と体験学習等ができる「防災センター」を併設されるよう提案いたします。</p> <p>(9) 本市の学研用地には100人以上の従業員がおられる企業(会社)が4~5社ありますが、その企業と災害時もしくは防災対策における何らかの「協定」を締結する考えはありませんか。</p>

2 谷口 雄一	
質問事項：小中学校普通教室への空調設備の設置は	
質問 要 旨	<p>平成28年5月25日に箕面市・枚方市へ会派研修として訪問し、小中学校の空調設備（エアコン）の実態調査を行いました。本年2月10日の長岡京市での調査と同様に、PFI事業を用いての全校一斉導入に至る日程や手順については、先進事例として大変参考になりました。</p> <p>そこで、先の定例会における伊藤議員による会派代表質問に引き続き、小中学校普通教室への空調設備設置に向けた取り組みについて、質問します。</p> <p>(1) 小中学校における空調設備の設置状況と設置見込みは。空調設備以外の暑さ対策・熱中症対策は。</p> <p>(2) 普通教室への設置の必要性についての見解は。また、設置により災害時の避難所としての機能や地域コミュニティの拠点、また放課後子ども総合プラン事業への活用が見込めないか。</p> <p>(3) PFI事業についての調査実績と、メリットとデメリットについての見解は。また、今後の選択肢として、PFI事業導入可能性調査の検討は。</p> <p>(4) 教育施策における長期計画において、設置時期の見込みは策定されているのか。また設置に向けた検討は、執行目標として設定できないか。</p>
質問事項：指定管理者制度を問う	
質問 要 旨	<p>平成28年4月より、加茂文化センター・山城総合文化センター・山城プール等において、新たな民間の指定管理者が選定されました。経費削減だけでなく、利用者のサービス向上と適正な管理の確保が大変重要と考え、以下のとおり質問します。</p> <p>(1) スムーズな引継ぎがなされたか。具体的な引継ぎスケジュールと市の関与は。</p> <p>(2) 利用者のサービス向上について、どのような取り組みがなされているか。また、指定管理者の変更に対して、問い合わせや苦情はないか。</p> <p>(3) 利用者の安心・安全の確保や法令順守の観点から、施設の管理運営状況の把握は大変重要と考えるが、対応は。</p> <p>(4) 例えば重大な事故が発生し、市に対し監督者としての賠償責任が生じた場合、どのような対策を講じているのか。</p> <p>(5) 他の自治体において、指定管理者に対する指導・監督の徹底を図るために、「モニタリングに関する指針」の策定がすすめられている。市での検討はどうか。</p> <p>(6) 今後の指定管理者制度導入の予定は。</p>

3 炭本 範子	
質問事項：観光を推し進めるために	
質問 要 旨	<p>1 SMS等いろんな工夫で情報発信がされているが手応えはどうか。また、連休時の本市への来客者数はつかんでいるのか。</p> <p>2 当尾地域力創造プランが策定された。P12の具体的取組には、京都府加茂青少年山の家（既存施設）の利活用と揚げていますが、思い切ったリニューアルが必要ではないか。</p> <p>(1) 合併時と平成26年度、27年度の宿泊利用数は。また、直近の収支についてはどうか。</p> <p>(2) 府の京都府加茂青少年山の家に対する考え方や方針はどうか。</p> <p>3 放置自転車の活用とサイクリング</p> <p>(1) 市の駐輪場等での放置自転車の台数とその行方は。</p> <p>(2) 市内を観光してもらう1つの手段として、自転車（サイクリストではない人が）で動く方法があると思う。レンタサイクル（貸し自転車）の店を最寄りの駅に設置してはどうか。</p> <p>4 市の史跡や神社仏閣を巡るバスツアーを計画しては。</p>

質問事項：交通手段の満足度をより高くするには	
質問 要 旨	<p>加茂周辺部の高齢化が進む中、生活路線としてコミュニティバスで買い物、病院、役所など外出されるお年寄りの方が多くおられます。出かけて、生き生き生活できることはよいことです。より満足していただき、便利に利用できるために、市としてできることは何か。</p> <p>(1) バスの自由乗降制度を取り入れては。 また、市役所までの乗り入れは。</p> <p>(2) JR大和路線の電車ダイヤが、奈良駅での乗り換えが多くなった原因をどう分析するか。</p>
質問事項：自治基本条例の制定を	
質問 要 旨	<p>木津川市が誕生して10年になります。この間、旧町が進めてきた課題等は多くありました。それを施策に盛り込みながら歩んできました。今後は10年を一区切りとしながら、木津川市のあり方を考えなければならないと思っています。</p> <p>平成22年、議会基本条例を制定して、市長に対して予算・決算の審議に当たっては、施策別事業別の分かりやすい説明資料を作成するよう明記しました。自治基本条例（まちづくり条例）の制定は、市民と行政が役割分担や連携しながら市政をより進めるためには必要ではないかと考えます。</p> <p>(1) 今までの多くの議員の質問では、「いろんな声を聞いて判断したい」と言う答弁でした。考えに変わりはないか。</p> <p>(2) 総合計画では、「調査・検討を進める」としているが、今の状況は。</p>

4 片岡 廣	
質問事項：都市計画道路東中央線建設について	
質問 要 旨	<p>都市計画道路東中央線は、山城町上狛より木津川を渡河して、中央地区を結ぶ市にとって主要幹線道路であり、府南部を結ぶ広域幹線道路です。</p> <p>同事業は、平成21年度に着手され工事が進められておりますが、道路新設対象区間には木津川架橋、鹿背山の高架橋が計画されております。そこで、工事の進捗について、お聞きします。</p> <p>(1) 木津川を渡河する架橋上部工の見通しは。本年10月に着手し、平成29年度に完了できますか。</p> <p>(2) 鹿背山の高架橋の見通しは。府とJRとの協議は万全に進んでいますか。</p> <p>(3) 木津川架橋と高架橋は、片側の歩道橋となっておりますが、市として、両側に歩道橋の設置を要望できなかったのですか。</p> <p>(4) 天理加茂木津線の交差点の取り合いについて、市として十分に協議はされたのですか。</p> <p>(5) 府は1日の交通量1万7,300台と試算されていますが、2万台以上の交通量が発生した場合の対策は。</p>
質問事項：市内の公共用地・施設に桜の植樹を広めよう	
質問 要 旨	<p>桜は、日本の春を代表する花木です。日本産の桜の多くは自然交雑により、約300種が栽培されています。特にオオシマザクラとエドヒガンの雑種であるソメイヨシノが最も多く親しまれています。市として、桜の取り組みはできないのか問います。</p> <p>(1) 将来、学研北地区などをまちから野山まで桜色に染め上げる市の考えはありませんか。</p> <p>(2) 国や府の道路、河川にも桜を植樹するよう働きかけることはできませんか。</p> <p>(3) 旧大仏鉄道遺構がある加茂町観音寺、高田の公共用地に桜を植樹し、活用してはどうですか。</p> <p>(4) 市の木は桜です。市内全体の桜の木は市として把握できていますか。 特に、教育施設に設置されている桜は把握できていますか。</p> <p>(5) 将来、桜を守り育てるための桜基金を作り、市全体に桜を植え、桜王国を目指す考えはありませんか。</p>



質問事項：コンパクトシティに向けて

質  
問  
要  
旨

J R木津駅周辺には国や京都府の公共施設等が集中しており、市のみならず相楽地域の暮らしのシビックゾーンとしての役割を担っています。

木津駅前土地区画整理事業がいよいよ最終章になってきました。市有地の有効利用として商業施設誘致事業として進められてきましたが、やっと事業者が決まり工事が着工されます。便利でにぎわいのある中心都市拠点になることを願わずにはられません。

このことに伴い、インフラ整備が急務となっています。

(1) 国道24号の整備が進められているが、まだ、用地買収が進んでいない所がある。今後の取り組みは。

(2) J R木津駅に通じる東西の道路が分断されており、京田辺市のJ R三山木駅・近鉄三山木駅のように高架駅に出来なかったことが、今更ながら残念でならない。

以前にも質問したが、駅西と駅東を結ぶ道がない。山城広域振興局木津総合庁舎前の市道43号と木津駅東を結ぶ北ルートを考えているとのことであったが、用地買収の進捗状況は。

(3) 木津駅東口は中心市街地と城山台の間に位置しており、都市的サービス機能の整備を目指すとする。現在、農振農用地であるが、住民の意向はどうなのか。

また、地形的な問題として排水関係があると思うが、市としてはどのように考えているのか。

(4) 市道335号の沿線には、市役所をはじめ商工会・簡易裁判所・保育園・銀行・小学校・図書館と施設が並んでいる。

関西アーバン銀行前からリサイクル研修ステーションまでには歩道もない所があり、銀行前、図書館前や木津小学校前では交通事故が多く起こっている。スクールゾーンで安心・安全を言われている中、大変危険な道路となっている。

木津交差点からリサイクル研修ステーションまでの間を車の最高速度40キロを30キロにすべきである。交通事故を減少することにもなり、振動・騒音の緩和にもつながるのである。それとも市として得策があるのか。

(5) 国道163号バイパス、天神山線、東中央線、木津川架橋がつながることにより、地域力が高まる。関西文化学術研究都市としての連絡道が大きく広がっていくと思われる。

進捗状況はどのようになっているのか。

また、木津川架橋が山城町の国道163号につながり、その先、新設宇治木津線へとつながっていくことが必須である。現在の状況は。

(6) 中心市街地を核とした道路網やJ R奈良線、片町線、関西線の複線化を具現化することにより、棚倉駅や加茂駅周辺や商業拠点などへの移動がスムーズになると思う。また、災害発生後の救護・復興活動時に緊急搬送道路の確保が必要と考える。

国・府やJ Rにしっかり要望するべきと考えるが、市の考えは。

平成28年木津川市第2回定例会（6月24日）

一般質問通告書

1 柴田 はすみ	
質問事項：高齢者対策を問う	
質問 要 旨	<p>我が国の高齢化率は、年々高くなる状況にあり、元気で健やかな生活を送れるよう、さまざまな施策が行われているところです。木津川市も地域によっては、高齢化率が3割を超えており、認知症の方も増えています。</p> <p>本年から新たな認知症対策として「認知症カフェ」が開設され、これまで訴えてきたことが実現し、認知症の方や家族の手助けになればと願っているところです。</p> <p>また、元気な高齢者もたくさんおられ、その方たちが要介護認定にならないための施策も大変重要であると考えます。2025年には団塊の世代が高齢者の仲間入りをします。その上で介護予防事業や認知症対策について、何点か伺います。</p> <p>(1) 認知症カフェの状況と問題点は。</p> <p>(2) 認知症の方は市内にどのくらいおられますか。また、これからの見通しは。</p> <p>(3) 行方不明者となった認知症高齢者のための施策は、何か考えていますか。</p> <p>(4) 平成29年4月までに要支援1・2が介護予防・日常生活支援総合事業へと移行されますが、対応策は。</p> <p>(5) 元気な高齢者のための施策は。</p> <p>(6) 特別養護老人ホーム「加茂きはだ園」が移転すると聞いていますが、内容は。</p>
質問事項：B型肝炎ワクチンの定期接種化へ市の対応は	
質問 要 旨	<p>厚生労働省は0歳児を対象に、B型肝炎ワクチンを本年10月から定期接種化することを了承した。定期接種は、生後2カ月・3カ月・7～8カ月の3回実施する。</p> <p>B型肝炎はウイルスが血液や体液を介して感染することで発症し、悪化すると肝硬変や肝臓がんを引き起こす。B型肝炎ウイルスに起因する肝臓がんの死者数は日本で年間5,000人、肝硬変による死者数は1,000人と推計されており、子宮頸がんによる死者数の2倍以上になっている。また、昨年1月に厚労省の専門部会が、すべての0歳児に接種すべきだとの見解をまとめられた。</p> <p>0歳児のうちに接種する意義は、B型肝炎感染者が1歳未満であればキャリアになる確率が90%という日本小児学会の研究があり、1歳から3歳の子どもが感染し、キャリアになると、慢性の肝炎になりやすいとされている。</p> <p>そこで、2点伺います。</p> <p>(1) 本年10月より定期接種化されるが、本市の取り組みは。</p> <p>(2) キャリア化するリスクが最大50%になるといわれる3歳以下の子どもたちへの対応は。</p>
質問事項：若年層の自殺予防対策強化を	
質問 要 旨	<p>平成22年以降、我が国の自殺者総数は減少傾向にあるものの、依然として年間2万5千人もの人が、自ら命を絶っている現状にある。その中でも、若年層の自殺者数の減少幅は他の年齢層に比べて小さく、若年層に対しては、これまで以上に自殺対策の強化を図っていくことが求められている。</p> <p>20歳未満の自殺の原因は「学校問題」、20代と30代は「健康問題」が最も多く挙げられている。そして、20代は「勤務問題」、30代では「経済・生活問題」がそれに次ぐ多さとなっている。また、平成21年1月に内閣府が実施した意識調査によると、「自殺したいと思ったことがある」と答えた人の割合は、20代で最も高くなっている。</p> <p>こうした状況を打開するため、平成24年に自殺総合対策大綱の全体的な見直しが初めて行われ、同年8月に「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定された。見直し後の大綱では、「具体的施策として、若年層向けの対策や、自殺未遂者向けの対策を充実すること」「地域レベルの実践的な取り組みを中心とする自殺対策への転換を図る必要性」「国、地方公共団体、関係団体及び民間団体等の取り組み相互の連携・協力を推進する</p>

質問要旨	<p>こと」などを強調し、平成28年度までに自殺死亡率を平成17年と比べて、20%以上減少させる目標を掲げている。</p> <p>そこで、質問する。</p> <p>(1) 市の自殺者の現状と傾向は。</p> <p>(2) 自殺予防の対策は。また、若年層に向けての対策は考えているのか。</p>
------	--

2 宮嶋 良造	
質問事項：LGBT（性的マイノリティ）の権利擁護と支援制度	
質問要旨	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 LGBT（性的マイノリティ）の権利擁護と支援に関する市長の基本的な考えおよびLGBTに寄り添うまちづくりの取り組みの基本を示すこと。</li> <li>2 全職員が理解を深め、LGBT者に寄り添うまちづくりを進めること。</li> <li>3 性的マイノリティの理解を広げ、支援するために講演会やリーフレットの作成などに取り組むこと。</li> <li>4 パートナーシップ条例をつくること。パートナーシップ宣誓証明書を交付し、権利を擁護し、支援制度（山城病院・市営住宅入居など）をつくること。</li> <li>5 LGBTの相談窓口（電話相談を含む）をつくること。</li> <li>6 平成27年4月30日付で文科省より通知のあった「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」に基づき、教育・保育現場での取り組みを進めること。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教職員・保育士・子どもに関わる人々の研修を進めること。</li> <li>(2) LGBTの理解を深める授業などを行うこと。</li> <li>(3) トイレ、更衣室の改善を行うこと。（多目的→「だれでもトイレ」）</li> </ol> </li> <li>7 市内事業所で誰もが働きやすい職場環境をつくるよう関係機関と連携し、行動すること。</li> </ol>
質問事項：介護保険料の引き下げ	
質問要旨	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2015年度介護保険特別会計補正予算第3号（決算見直し）からも2015年4月の介護保険料の引き上げは必要なかったのではないのか。今からでも保険料を引き下げるべき。</li> <li>2 来年4月に移行する要支援1・2の方への総合事業は、現行のサービスを維持すること。</li> <li>3 民間委託した包括支援センターは、委託先の事業所とは別の独立した建物に設置すべきではないか。</li> </ol>
質問事項：投票しやすい環境の整備	
質問要旨	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 投票所のバリアフリー化を進め、進み具合を公表すること。</li> <li>2 今回、参院選で行っている若者の政治への関心を高める努力を引き続き行い、充実させること。</li> <li>3 山城支所別館での期日前投票期間の短縮をやめること。</li> <li>4 有権者が選挙権を行使しやすい環境をつくるために、市民の意見を聞くこと。</li> </ol>

3 高岡 伸行	
質問事項：平和の尊さを後世に継承するため	
質問要旨	<p>被爆から70年が経過し、戦争や被爆体験の継承が大きな課題になっています。</p> <p>また、次の時代を担う若い世代に被爆体験を正しく継承し、平和意識の高揚を図るべきと考えます。一般に教育の場は校内に限られており、遠足・修学旅行は校外に教育の場を求めて行われる活動であり、普段得難い学習を行う機会として有効に行われるべきであると考えます。</p> <p>現在も創意と教育的識見を十分に生かし、修学旅行は行われていると思いますが、以下の点について質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 修学旅行を実施する意義および目的は。</li> <li>(2) 修学旅行の実施のねらいや指導内容は、出来るだけ日常における各教科等の指導に関連づけるべきと考えますが、どうですか。</li> </ol>

質問事項：効果的・効率的な施設運営を	
質問要旨	<p>京都府加茂青少年山の家（宿泊施設・スポーツ施設）は、昭和62年、奈良市に隣接する静かな山あいで作られた青少年のための施設です。また、プラネタリウム館については、平成5年に開館され両施設とも、個人や家族、各種団体等誰でも利用できる施設です。</p> <p>先月、さくら会の会派研修を実施し、両施設について、平成25年度、26年度、27年度における施設の利用状況を確認しました。</p> <p>若干の利用者増はあるものの十分な稼働率とは言えません。</p> <p>夏休みに向けて宿泊者、スポーツ施設利用者、プラネタリウム館利用者が増加するための新たな取り組みを考えるべきでは、との思いから質問します。</p> <p>(1) 加茂青少年山の家について</p> <p>① この3年間での利用者増に向けた取り組みは十分であったのか、お聞かせください。</p> <p>② 京都市内では宿泊施設が足りない中、外国人を含めた観光客の宿泊施設として稼働率を上げるべきではありませんか。</p> <p>(2) 加茂プラネタリウム館について</p> <p>① 利用者増に向けてイベント等実施されていますが、PRはどのようにしていますか。</p> <p>② 近隣市町村や観光協会とは連携していますか。</p>

4 山本 和延	
質問事項：地籍調査の実施を	
質問要旨	<p>1 市の地籍調査の現状は。</p> <p>2 地籍調査の必要性をどう考えているのか。</p> <p>3 特に災害復旧・復興に遅れが出ると考えるが。</p> <p>4 早期の地籍調査の実施が必要と考えるが。</p>
質問事項：通学路の防犯カメラ設置は	
質問要旨	<p>1 平成28年度の進捗状況は。</p> <p>2 平成27年度末設置の検証は。</p> <p>3 平成28年度的全設置に向けての改善策は。</p>

5 尾崎 輝雄	
質問事項：行財政改革として保育園の民営化は	
質問要旨	<p>質問に入る前に、補正予算特別委員会の委員の一人として、平成27年度一般会計補正予算第3号において、保育園に関する国庫負担金、府負担金を可決したにもにもかかわらず、一般会計補正予算第5号において予算が大きく減額となったことには驚いた。補正予算第3号に対して賛成した委員として責任を感じている。</p> <p>今後、このようなミスのないよう十分精査し、提出するようお願いする。</p> <p>そこで、保育園の民営化について、質問を行う。</p> <p>(1) 公設民営の保育園の民営化は。</p> <p>① 公設民営2園は、民間民営にすれば、いくらの財政改革（経費削減）になるのか。</p> <p>② 梅美台保育園の民営化は、どのように計画をされているのか。</p> <p>③ 梅美台保育園が運営している分園は、どうするのか。</p> <p>④ 兜台保育園の民営化は、どのように計画をされているのか。</p> <p>(2) 公立保育園の民営化は。</p> <p>① 市内8園の公立保育園を民営化にすれば、いくらの財政改革（経費削減）になるのか。</p> <p>② 公立保育園の民営化は、どのように計画されているのか。</p>

質問事項：市民サービス向上への取り組みは

木津川市は「勢いのあるまちランキング」で、1,711市区町村の中で、120位と評価をされた。これはまちの魅力が高いことの表れだと思うが、市民サービスのさらなる充実に向けて、次の質問をします。

(1) 活気に満ちた地域づくりのため、道路ネットワークの構築を。

- ① 平成30年の木津川架橋および東中央線（天神山線）の開通に合わせて、国道24号の奈良道交差点の改良が行われる。現在の進捗状況は。
- ② 宇治木津線は市民生活にとっては大変重要な事業であるとする。現在の進捗状況は。
- ③ 木津駅東線の道路計画において、一部の地権者の協力が得られないと聞くが理由は。

(2) 地域活性化のために雇用の創出を。

- ① 京都大学大学院農学研究科附属農場の開場式典が今月の17日に行われたが、施設立地による企業誘致の問い合わせはあったのか。また高圧線の通っている箇所への問い合わせ等はどうか。
- ② 以前の答弁で梅美台地区には、企業誘致を行っている4ブロックの敷地が残っているとのことであったが、問い合わせ等を含めて現状はどうか。
- ③ 州見台地区に株式会社日本果汁が、また木津川台地区に株式会社スプレッド（レタス栽培工場）が進出する予定である。また三菱東京UFJ銀行事務センターの基礎工事も始まっている。これらの計画の概要と雇用等を含めて、市へのメリットは。
- ④ 木津北地区保全に向けた現在の取り組み状況と、今後の活性化は。

(3) 誰もが安心して暮らせるまちに。

梅美台地区に社会福祉法人三福福祉会が特別養護老人ホームを建設し、敷地面積は14,300㎡である。その進捗状況および高齢者が安心して暮らせる住まいの確保は十分か。

質  
問  
要  
旨

平成28年木津川市第2回定例会（6月27日）

一般質問通告書

1 島野 均	
質問事項：クレジット納税の導入を	
質問 要 旨	<p>本市では、市民税、固定資産税、都市計画税などの税金に対し、平成22年からコンビニ納税を開始しています。これにより市民の利便性の向上にもつながり好評を得ていますが、最近のライフスタイルの変化に合わせた、より一層の納税環境の整備を行うことが求められています。</p> <p>そこで、今年4月から京都市で導入され、また多くの自治体でも実施されているクレジット納税を本市でも導入してはいかがですか。</p>
質問事項：学校の非構造部材の耐震対策を	
質問 要 旨	<p>学校は子どもたちが一日の大半を過ごす学びの場所であると同時に、災害時には近隣住民の避難所としての防災拠点の役割もあります。建物本体は耐震化が進められていますが、天井、窓ガラス、照明器具といった「非構造部材」の耐震化は遅れています。保育園、幼稚園、小中学校の非構造部材の耐震対策実施率は何%ですか。</p> <p>児童生徒の安全確保、地域の避難所としての機能確保もあり、ぜひ定期安全点検を行い、将来、起こるであろう南海トラフ地震に備えるためにも対策を進めてください。</p>
質問事項：AEDを市の保育園、幼稚園、そして交番に設置を	
質問 要 旨	<p>AED（自動体外式除細動器）とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。</p> <p>現在は、小中高等学校・公共施設・大型スーパー・銀行・病院・民間企業等に木津地域57カ所、加茂地域21カ所、山城地域17カ所、合計95カ所に設置されています。</p> <p>なぜ市の保育園・幼稚園には設置されていないのですか。</p> <p>そして、緊急の場合に24時間営業しているコンビニに設置するよう過去に質問しましたが、今だ設置されていません。できないのであれば市内の交番（4カ所）に貸し出し、市民の安全を確保してください。</p>

2 九社前 幸朗	
質問事項：平均寿命と健康寿命について伺う	
質問 要 旨	<p>平均寿命の延伸に伴い健康寿命との差が拡大すれば、医療費や介護給付費が利用される期間も増大することになる。そこで、次のことを伺う。</p> <p>(1) 厚生労働省の平成22年調査研究の平均寿命と健康寿命との差は、男性9.13年、女性12.68年である。平成25年は、男性9.02年、女性12.4年となっている。平成22年での市の男女差はどうであったか。また平成25年の男女調査の差は、縮小しているのか。</p> <p>(2) 社会保障費負担の軽減のため、市は疾病予防と健康増進の保健事業、また介護保険による介護予防と健康づくりの推進によって、平均寿命と健康寿命の差を短縮するよう進めていますが、短縮する年齢差の目標値と短縮した年齢値を医療費や介護給付費に換算した場合の金額を示されたい。</p> <p>また市民全体に対して、心と体の健康管理のために、毎日、屋外拡声子局を活用してはどうか。</p> <p>(3) 相楽医師会や市から市民の皆さんに普段から病気の予防に取り組み、食事や運動などの日常生活習慣を定期的に見直すよう広報等されているが、これらの予防措置の効果はどれくらいあるのか。また、社会保障費の負担の軽減につながっているのか。</p>

質問事項：全国学力調査と英語教員の英語力について伺う	
質問 要 旨	<p>平成27年度の全国学力調査において、小学6年生・中学3年生が全ての教科で、平均正答率が、全国平均を上回っているとの結果は、保護者や学校関係者にとって、大変喜ばしいことである。そこで、次のことを伺う。</p> <p>(1) 公表された学力の状況の中で、中学3年国語B・数学Bの活用に関する調査について、平成26年度分および平成27年度分の各教科における学力調査棒グラフ表での増減について、問題の内容が要因で増減が起こったのか、データ分析について伺う。</p> <p>(2) 中学校の国語A・B、数学A・Bは、全国上位レベルに達しているという説明があったが、子どもたちの学力の定着度を客観的に測る意味から、親にも理解のできる当該学年全員の進路状況調査をしたことはあるのか。また、学習の定着度は、最低10年以上かかると聞いたが教育委員会の考えは。</p> <p>(3) 文部科学省は、英語の教員に求める英語力を英検準1級程度（必要最低語彙数7,000）としているが、その目標に届いていないことが分かった。目標は、公立中学で50%、高校で75%である。本市も文部科学省に調査結果を報告されていると思うがどうか。また小学校も同様の調査があったと聞くがどうであったか。</p> <p>また、平成31年度から英語の全国学力調査計画があると聞く。今後、教育委員会は、英語教員の英検準1級へのレベルアップ指導と研修スケジュールを予定しているのか。</p>
質問事項：女性活躍推進法の運用について伺う	
質問 要 旨	<p>安倍内閣（政府）は、「指導的地位に占める女性の割合を2020年までに少なくとも30%とする」という目標を掲げ、重要かつ喫緊の課題としています。女性の活躍に関する状況把握のため、本市の現況を伺う。</p> <p>(1) 今年度における職員人事異動から対象となった管理職に占める女性登用の割合、また、採用者に占める女性の割合、勤務年数の男女差、労働時間の状況はどうか。</p> <p>(2) 女性職員の労働状況の調査分析による重点課題や到達目標を設定しているのか。</p> <p>(3) 議場に出席している男女比率を見て、女性の職業能力が十分活躍する環境なのか、環境でないのか任命権者の思いはどうか。また、平成28年度男女共同参画週間が定例会の日程と重なっていることもあり、男女共同参画社会基本法に沿った目標を併せて伺う。</p>

3 谷川 光男	
質問事項：災害を未然に防ぐ対策は十分か	
質問 要 旨	<p>集中豪雨やゲリラ豪雨が発生する梅雨・台風のシーズンがやってきました。近年予想できない突発的な雨量による災害が毎年日本のどこかで発生している状況であります。</p> <p>木津川市においても、ここ数年雨による被害も発生していることはご存知のとおりであり、市も雨・風に備え、危機管理課を中心に防災訓練等の取り組みを実施されていますが、その成果や施設の点検および対策等について、お尋ねします。</p> <p>(1) 住民に対する防災意識の啓発と「私たちのまちは私たちで守る」自主防災組織の結成状況等について伺う。</p> <p>(2) 防災マップ（水害編・地震編）が平成28年1月末に改訂し配布を行い、併せて地域の洪水の危険性の周知や危険意識の醸成を図ることを目的に公共施設等29カ所に標識板が設置されたが、山城地域には設置が見当たらない。なぜ設置されていないのか。その考え方について伺う。</p> <p>(3) 土砂災害に備え、毎年ため池・急傾斜地・樋門等を点検されているが安全か。また今年の防災パトロールの結果は。</p> <p>(4) 安心・安全を守るため、防災行政無線（屋外拡声子局）が市内65カ所の設置が完了されたが、市民に対しての情報伝達等は万全か。</p>

	(5) 毎年市は国・府に対し、事業要望されている。今年度、国・府が実施される木津川や天井川である鳴子川等の事業は。また、平成27年度から実施の木津川洗掘(木津川20.4km付近)復旧工事の住民からの意見や国土交通省の今後の工事計画の見通し等について伺う。
質問事項：頑張る農業者を応援する木津川市の取り組みは	
質問要旨	<p>農業者の高齢化が進み、農作業の労働力不足から農地を守ることが難しくなっている近年、木津川市も耕作されない農家や放置されている農地が目立つ。その反面、農地を買って規模拡大や集団化をしたいと考えておられる農家や新規に就農を目指す方も26人おられると聞きますが、木津川市の農業振興等をどのように実施されようかとされているのか、お尋ねします。</p> <p>(1) 市の農家戸数は年々減少していると思われるが、実態はどうか。 また、耕作されない農家戸数や不耕作地の実態は。</p> <p>(2) 新規就農者の現状と市の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 農地の規模拡大や集団化、そして都市近郊農業を目指した木津川市の農業振興対策は。</p> <p>(4) 平成27年度京都府が実施された京野菜や宇治茶等の援農マッチングシステム事業に対し、木津川市の行動と成果は。</p> <p>(5) 農業振興地域内の未整備地域の割合はどうなっているのか。また、農地のほ場整備等の考え方は。</p>

4 西岡 政治	
質問事項：不動川公園等の指定管理者指定に至る経過と業務内容は	
質問要旨	<p>山城総合文化センター等施設の指定管理期間満了に伴い、総合評価方式による入札(2者応札)が行われた結果、9年間管理を行ってきた「木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団」に代わり、木津川市NEM・SPH共同事業体(日本環境マネジメント株式会社・株式会社スポーツプラザ報徳)が落札。その結果を受け、市は、事業内容のさらなる充実、市民サービス、利便性の向上を目的に、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、平成27年12月議会の議決により指定管理者の指定を行った。</p> <p>そこで、指定管理者が行う業務のうち、不動川公園、上狛駅東公園(以下「公園」と言う。)の指定に至る経過および施設の設置目的を達成するために必要な企画および実施に関する業務内容等について、次の事項をたずぬ。</p> <p>(1) 入札時に提出された「公園」事業計画の内容は。</p> <p>(2) 引き継ぎ後の「公園」事業形態、業務内容および市民サービス、利便性に問題はないか。</p> <p>(3) 業務形態を改め、業務内容の充実を図るよう指示する考えは。</p>
質問事項：人事評価の取り組み状況等を問う	
質問要旨	<p>市は、職員の強み、能力、やる気、向上心を引き出す等人材育成の一環として、平成26年4月より人事評価制度を導入し、人事評価実施のスケジュールおよび作成書類に基づき職員の人事評価の取り組みが進められてきた。</p> <p>また、平成28年4月1日より「地方公務員等の一部を改正する法律」が施行されるに伴い、平成28年3月定例会で木津川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正が可決成立した。</p> <p>改正条文の中に「職員の人事評価の状況の公表」が求められている。</p> <p>そこで、次の事項をたずぬ。</p> <p>(1) 職場の現状を共有するために職場単位での話し合いは行っているのか。</p> <p>(2) 自己申告書の作成状況は。</p> <p>(3) 被評価者と評価者の面談状況は。</p> <p>(4) 1次評価および2次評価の状況は。</p> <p>(5) 評価の方法を絶対評価から相対評価にするのか。また、その必要性は。</p>



5 河口 靖子	
質問事項：雨期を迎える中、ため池の防災対策は万全か	
質問要旨	<p>本年、5月21日（土）に行った議会報告会において、参加された市民よりため池の現状を心配し、市に改善を求めているとの意見がありました。</p> <p>平成26年4月策定の地域防災計画によれば、本市のため池（用水）、用排水路、農道などの農業用施設は、市内各地に多数存在していると記載されています。</p> <p>同時にため池維持管理方策や改修計画が明記されています。しかし、高齢化の進行、農業従事者の減少、荒廃農地の増加等により、ため池の老朽化に対応した維持管理、改修がままならない現状にあります。</p> <p>そこで、次の事項を問います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>（1） 雨期を迎え、特に人家に影響を及ぼすと考えられる、ため池の点検を行ったのか。</li> <li>（2） その結果に基づき、管理者（水利組合等）に対する指示等は。</li> <li>（3） 維持管理が不十分等で改善を必要とするため池の対応は。</li> <li>（4） 田護池（市内で一番大きいため池と思われる）の現状と対策は。</li> </ol>
質問事項：高齢者施設の今後は	
質問要旨	<p>本市が今後力を入れて取り組むべき高齢者施策に関して「特別養護老人ホームなどの介護施設の整備の必要性」を平成25年第3回定例会において質問をしました。</p> <p>その時の答弁では「特別養護老人ホームの待機者がおられることは十分承知しています。しかしながら、施設の介護サービスの見込み量に算定していないため建設計画はなく、誘致活動も行っていない。」とのことでした。</p> <p>本年6月京都府議会に提案された平成28年度京都府一般会計補正予算の中に、木津川市特別養護老人ホーム整備事業費1億8,500万円が計上されました。</p> <p>これを受けて、特養の整備事業はどう進んでいくのか。以下の事項を問います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>（1） プロポーザルの内容は。</li> <li>（2） 補助金はどうなるのか。</li> <li>（3） 施設の規模は。</li> <li>（4） 施設の立地場所は。</li> <li>（5） 現在の整備事業計画の進捗状況は。</li> </ol>
質問事項：「子育て支援No. 1」スローガンの事業計画と成果は	
質問要旨	<p>一昨年3月に「木津川市子ども・子育て支援事業計画」が策定されました。</p> <p>本年5月31日には、平成28年度第1回子ども・子育て会議が開催されて、「木津川市公立保育所民営化等実施計画の策定に向けて」の報告事項のほか、審議事項として、「木津川市子ども・子育て支援事業計画」の進行管理について、協議が行われたところです。</p> <p>5月21日（土）に行った議会報告会で、一市民の方から、「4年間で子育て支援No. 1に関する事業は予算に関して見合っているのか」、「事業の成果はどうか」との質問がありました。</p> <p>そこで、以下の事項を問います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>（1） 過去5年間の出生数の推移と対策は。</li> <li>（2） 今後の待機児童の推移と対策は。</li> <li>（3） 「木津川市子ども・子育て支援事業計画」の進行管理についての成果内容は。</li> <li>（4） 少子化対策条例制定の考えは。</li> </ol>